

若浜の子ども



令和5年 1月18日 第7号

「探し出す」学び方は、本気の自分ごとにします!!

本校で重点としている活動づくりや授業づくりのテーマです。

「たし算の暗算のコツをみつけたよ」とうれしそうに教えてくれる1年生。「食塩は、水の量を増やすと、溶ける量は増えるのだろうか」と真剣に見つけ出そうとする5年生。「探し出す・見つけ出す」学び方は、子どもたちの本気度を高めます。

今、日本全体でも山形県でも、大きなうねりをつくり始めているのが「探究的な学び方」。この学び方には、必然的に目的意識が生まれ、自分ごととなる思考や主体的な試行錯誤になるなどの、人が本来持っている追究心理が膨らんでくる楽しさがあります。

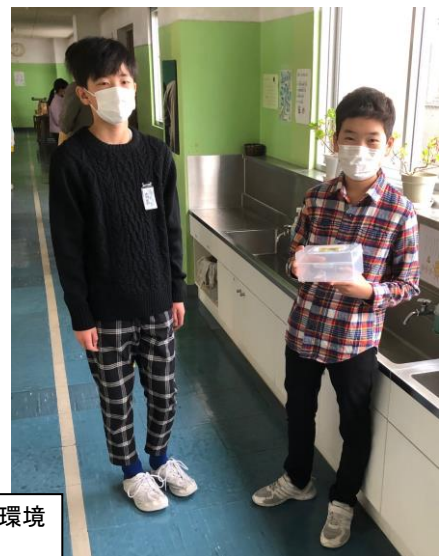


「すらすら言えるかな」2年生の九九暗唱の合格点検をしてあげている上級生。

＜探し出す学び方の効果＞

- ◇目的意識が生まれ、自分ごとにした思考体質、主体的な解決になります
- ◇「本質・原理・こつ・しくみ・規則性」を明らかにしようと分析力や試行錯誤する力が高められます
- ◇正解が多くあり、見つけ出したことそのものが認められ、自己賞賛、相互承認が増えます
- ◇解決するために周りの人との対話を通し、考えを織り成しながら、より深い気づきへと到達していく流れも自然に生まれます

さらに素晴らしいのは、世の中でたいへんな思いをしている方々の学習をした後に、「募金活動」という行動化に結びつけたことです。この行動化によって、「自分ごと意識」もますます高まるでしょう。



「赤い羽根」募金へのお願いに回る環境福祉委員会の上級生の子どもたち。

令和5年 若浜小の3学期スタート！

今年も「幸せになる生き方」たくさん見つけるぞ



若浜小学校の児童の皆さん、保護者及びご家庭の皆様、地域の皆様、あけましておめでとうございます。本年も、若浜小学校では全員で「自分も相手も幸せになれる生き方」を見つけていけるよう、最善を尽くしてまいります。よろしくお願い申し上げます。

3学期は“感謝”の季節です。感謝の気持ちを持てること、言葉で伝えることができるのは、自分がどのくらい成長できたかがわかっている人だと思います。ぜひ、たくさんの人に「ありがとう」「おかげで」と明るくお礼を言えるようにしていきたいものですね。

「エコキャップ集め」へのご協力

ありがとうございました！

子どもたちとご家族、そして若浜地区のみなさんのご厚意で集まった約 36,000 個のペットボトルキャップ。右図は、引き取ってくださった「ネットトヨタ」さんからの感謝状です。

二酸化炭素発生予防につなげるとともに、多くの方々の病気予防のためのワクチンに換えられるそうです。

この活動には、「環境を大切にしよう」「つらい思いをしている人の役に立てれば」という、人としてのよりよい生き方がいっぱい詰まっています。子どもたちの本気の活動にご協力いただいたことに感謝いたします。

ただ、今後はどの企業でもキャップ回収・引き換えを行えなくなるということで、今回にてボトルキャップの募集は終了となります。長い間のご協力、ありがとうございました。

